

技術協力業務の進め方（業務フロー）

●資料中の凡例

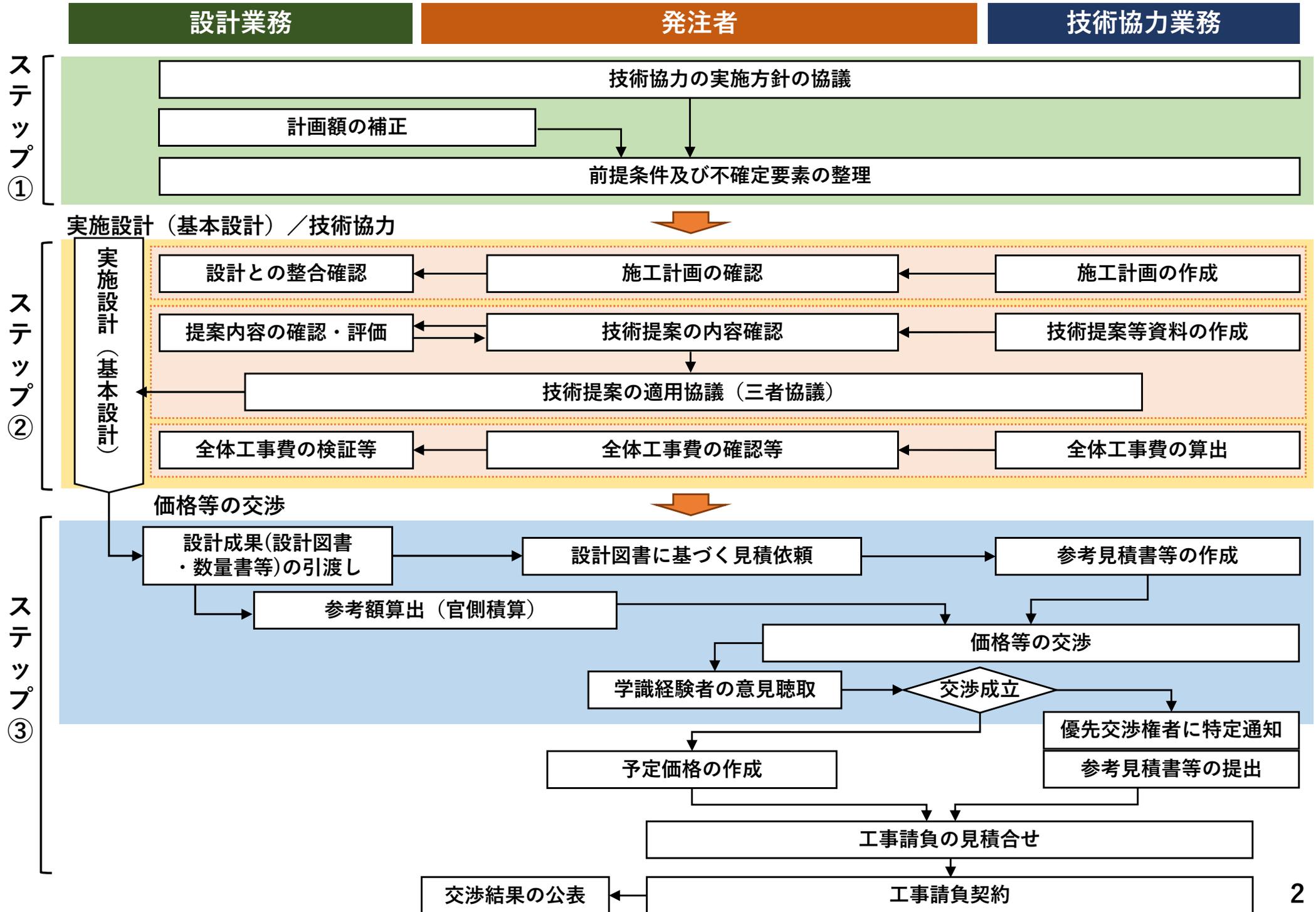
基本協定書：技術協力業務に関する基本協定書

特記仕様書：技術協力業務の業務委託特記仕様書

説明書：技術協力業務のプロポーザル方式に関する説明書

設計特記仕様書：設計業務の業務委託特記仕様書

ガイドライン：「建設工事における技術提案・交渉方式の運用ガイドライン（令和4年6月）」（防整施第12161号。4.6.23）



技術協力業務の実施手順（ステップ①）

設計業務

発注者

技術協力業務

実施方針の協議

※実施方針の協議は、毎年度1回以上実施し、必要に応じ実施方針の見直しを行う

【基本協定書 第3条第4項】

設計・施工の前提条件、仕様等の提示

- マスタープラン成果
 - 施設配置計画図
 - 全体工程表
 - 各年度のフェーズ図 等
- 設計業務工程表

契約後速やかに提供

【特記仕様書 7.(1)】

技術協力の実施方針（案）作成

- 技術協力の実施体制
- 技術提案の実施方針（提案予定の対象施設、対象工種、提案内容等）
- 業務の実施手順（技術提案・全体工事費算出の実施時期、実施回数等）

【基本協定書 第3条第2項、特記仕様書 7.(8)、設計特記仕様書 第1.11】

技術協力の実施方針の協議

【協議のポイント】

技術提案の実施方針

- 技術提案を行う対象施設、対象工種（建築・設備・土木）を協議し、設計スケジュールに影響を及ぼす建物・施設を事前に把握。
※対象施設、対象工種は、当該年度に設計を着手する建物で、施工者のノウハウを活用することが可能なものを選定
- 技術提案及び適用可否に係る基本方針を受発注者間で認識を一致させる。

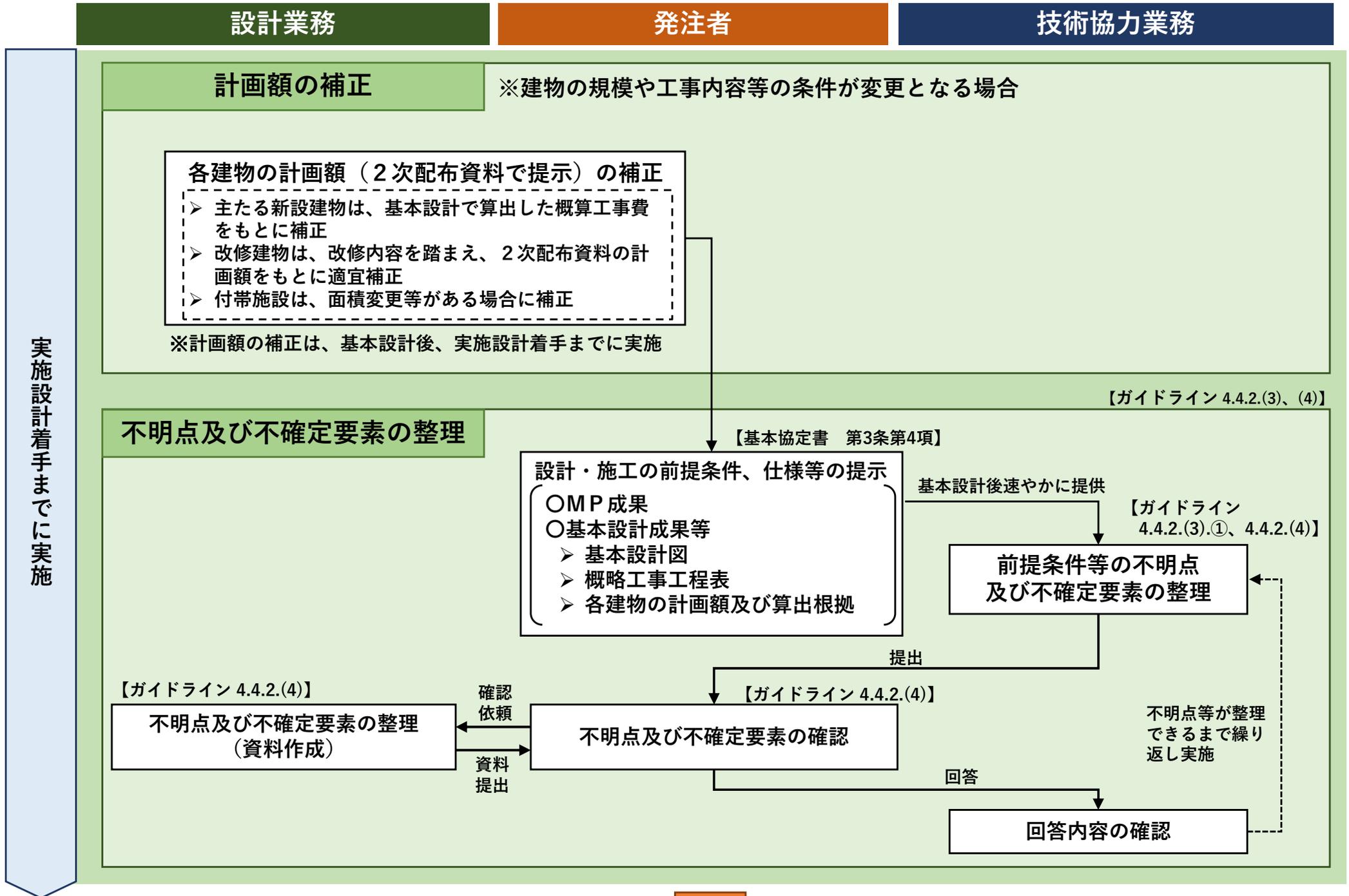
業務の実施手順

- 施工計画の作成、技術提案、全体工事費の算出の各業務について、各業務の実施時期及び実施回数、実施方法について、受発注者間で認識を一致させる。
 - ✓ 全体施工計画（建替え・改修順序、仮設建物の計画等）の提案は、設計実施時期に拘らず、早期に行う
 - ✓ 技術提案の実施時期・回数については、設計業務に手戻り・遅延が生じないように、各段階での設計の検討内容を踏まえ、設定。※目安：基本設計から実施設計の30%段階までに1～2回、60%段階までに1回の計2～3回程度
 - ✓ 技術提案に要する期間（技術提案作成～適用可否の判断までの期間）については、必要に応じて、設計業務工程表に反映。
 - ✓ 全体工事費の算出方法及び根拠資料の構成について、受発注者間で認識を一致させる。
※算出時期の目安：初期段階（基本設計の成果をもとに算出）、中間段階（実施設計60%図をもとに算出）

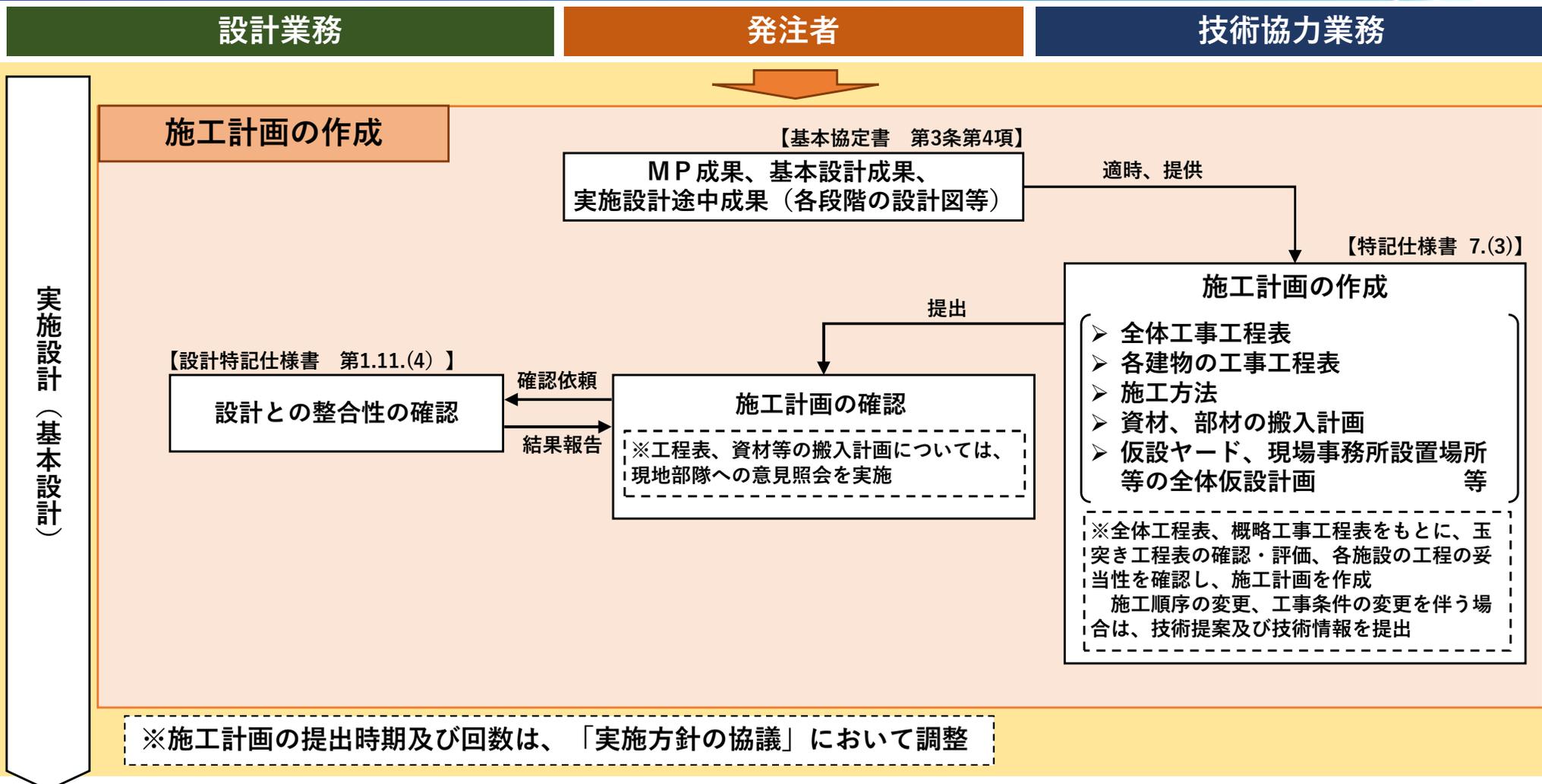
技術協力の実施方針（確定）

契約後速やかに実施

技術協力業務の実施手順（ステップ①）



技術協力業務の実施手順（ステップ②）



技術協力業務の実施手順（ステップ②）

設計業務

発注者

技術協力業務

技術提案等資料の作成

※基本設計から実施設計の30%段階までに1～2回、60%段階までに1回の計2～3回程度を目安に実施

【設計特記仕様書 第1.11.(2)】

技術提案内容の確認・評価

- 構造的・施工的・維持管理性・経済性等の観点から確認・評価を実施
- 設計に反映する上での課題の有無の整理

分析・評価
依頼
結果
報告

技術提案内容の確認

提出

【基本協定書 第3条第4項】
MP成果、基本設計成果、
実施設計途中成果（各段階の設計図等）

適時、提供

【特記仕様書 7.(4)、(7)】

技術提案、技術情報等の作成

- 技術提案に関する機能・性能、適用条件
- 見積及び見積根拠等

【ガイドライン 4.4.2.(3).②】

設計への適用の可能性、有効性、課題、見積条件・参考見積等の協議（三者協議）

【設計特記仕様書 第1.11.(3)】

実施設計（基本設計）
に反映

適用の場合
設計への
反映を指示

適用可否の判断

【ガイドライン 4.4.2.(4)】

結果通知<様式②>

適用可否の確認

【ガイドライン 4.4.2.(4)】

協議資料作成支援

*必要に応じ実施

【ガイドライン 4.1.4】

- 学識経験者への意見聴取*
- 関係行政機関等との協議*

*必要に応じ実施

【特記仕様書 7.(6)、ガイドライン 4.4.2.(4)】

協議資料作成支援

*必要に応じ実施

【特記仕様書 7.(2)】

各段階の設計図等の確認

実施設計
(基本設計)

※技術提案等資料の提出時期及び回数、対象施設・対象工種は、「実施方針の協議」において調整

技術協力業務の実施手順（ステップ②）

設計業務

発注者

技術協力業務

全体工事費の算出

※初期段階（基本設計成果をもとに算出）及び中間段階（実施設計60%図をもとに算出）の2回を基本に算出

【基本協定書 第3条第4項】

各建物の計画額及び算出根拠

- 基本設計成果
（工事費概算額及び算出資料）
- 2次配付資料
（面積変更、改修内容を踏まえ適宜補正）

提出依頼
資料提供

【基本協定書 第5条第6項、
特記仕様書 7.(5)】

全体工事費調書及び根拠資料の作成

※発注者から提供される資料を参考に、設計に反映された技術提案の内容を踏まえ算出
なお、計画額と乖離がある場合は、乖離要因を分析した資料を添付

提出

【設計特記仕様書 第5.4.(2).7.(1)
ガイドライン 4.4.2.(4)】

- 見積条件と設計との整合確認
- 見積りの検証
- 全体工事費の確認・検証

※全体工事費と計画額とで乖離がある場合は、乖離要因資料を踏まえ、妥当性を確認

確認依頼
結果報告

【ガイドライン 4.4.2.(4)】

全体工事費の確認・把握

再提出

【基本協定書 第5条第5項】

見直しを依頼

全体工事費調書及び根拠資料の見直し

計画額との著しい乖離があり、妥当性が確認できない場合

計画額との乖離があるが妥当性が確認できる場合

学識経験者への意見聴取※

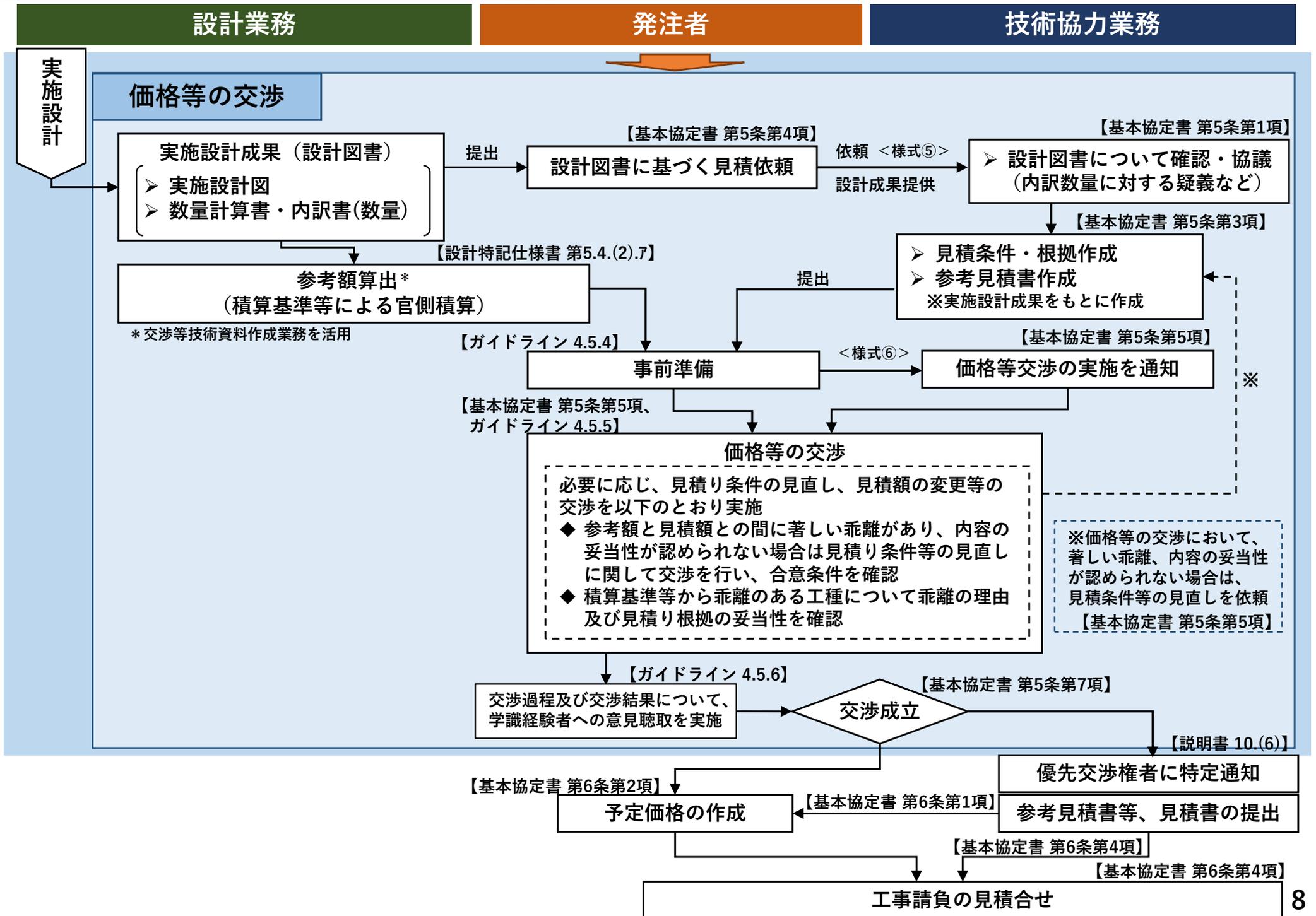
※計画額との乖離について、意見聴取を事前に行っている場合は省略できる

計画額の見直し

実施設計

※全体工事費の算出方法、実施時期及び実施回数は、「実施方針の協議」において調整

技術協力業務の実施手順 (ステップ③)



設計業務及び技術協力業務の役割分担

【ガイドライン 4.4.2.(4)】

項目	発注者	優先交渉権者（技術協力業務）	設計者（設計業務）
前提条件及び不確定要素の整理	<ul style="list-style-type: none"> 前提条件等の不明点及び不確定要素の確認 	<ul style="list-style-type: none"> 前提条件等の不明点及び不確定要素の提示 	<ul style="list-style-type: none"> 前提条件等の不明点及び不確定要素の整理（資料作成）
優先交渉権者の技術提案の適用可否の検討	<ul style="list-style-type: none"> 技術提案の適用可否の判断及び設計者への指示 	<ul style="list-style-type: none"> 技術提案に関する技術情報（機能・性能、適用条件、コスト情報等）の提出 	<ul style="list-style-type: none"> 技術提案の内容確認 設計に反映する上での課題の有無や内容
地元及び関係行政機関との協議	<ul style="list-style-type: none"> 地元及び関係行政機関との協議の必要性の判断 優先交渉権者、設計者への資料作成等の指示、協議の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 地元及び関係行政機関との協議支援（資料作成、同行等）※¹ 	<ul style="list-style-type: none"> 地元及び関係行政機関との協議支援（資料作成、同行等）※¹
学識経験者への意見聴取	<ul style="list-style-type: none"> 学識経験者への意見聴取の必要性の判断 優先交渉権者、設計者への資料作成等の指示、意見聴取の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 学識経験者への意見聴取の支援（資料作成、同行等）※¹ 	<ul style="list-style-type: none"> 学識経験者への意見聴取の支援（資料作成、同行等）※¹
設計の実施	<ul style="list-style-type: none"> 設計内容の確認 設計内容を踏まえた追加提案、検討の指示 	<ul style="list-style-type: none"> 技術提案部分を含めた設計の確認・照査 設計の課題整理及び改善に向けた追加提案、資料作成、検討 施工計画の作成 	<ul style="list-style-type: none"> 指示された技術提案内容の設計への反映 設計の課題整理及び改善に向けた追加提案、資料作成、検討 設計計算、設計図作成、数量計算等の実施 施工計画と設計の整合性確認
工事費用の管理	<ul style="list-style-type: none"> 設計の進捗に応じた優先交渉権者への見積り依頼 見積りの検証（見積り根拠の妥当性確認、積算基準との比較等） 全体工事費の確認※² 	<ul style="list-style-type: none"> 見積り、見積り条件、根拠の作成 全体工事費の算定※² 	<ul style="list-style-type: none"> 見積り条件と設計の整合性確認 見積り、全体工事費の把握
事業工程の管理	<ul style="list-style-type: none"> 設計、価格等の交渉、工事等の工程を含めた全体事業工程の管理 	<ul style="list-style-type: none"> 設計に基づく工事工程の作成 工事等の工程を含めた全体事業工程の管理 	<ul style="list-style-type: none"> 工事工程と設計の整合性確認
三者間の協議	<ul style="list-style-type: none"> 打合せ・協議の開催準備 	<ul style="list-style-type: none"> 打合せ・協議への参加、必要資料作成 	<ul style="list-style-type: none"> 打合せ・協議への参加、必要資料作成

※¹ 発注者から指示があった場合※² 全体工事費の算定における具体的な方法や精度については、設計の進捗状況とともに見直しを行う。